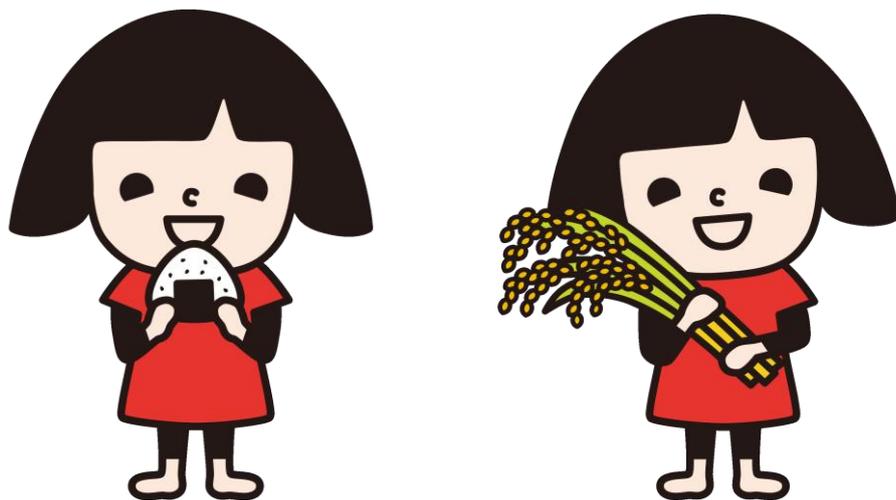


第42回「ごはん・お米とわたし」
作文・図画コンクール
岡山県募集要領



平成29年6月

岡山県農業協同組合中央会

(JA岡山中央会)

目 次

募集要領	1
審査基準（作文）	6
〃 （図画）	7
提出様式	8

「みんなのよい食プロジェクト」とは？



「これからの日本人にとって『よい食』とは何かを、日本の農家とJAグループ、協力企業・団体、そして消費者のみなさまが一緒になって考え、行動していく運動です。」

シンボルマークは、漢字の「食」をモチーフにした「笑味ちゃん」(えみちゃん)です。

おいしい国産農畜産物を「笑」顔で「味」わっているという意味で、みんなが笑顔になれる味を、農家と消費者が一緒になって笑顔でつくっていききたいという願いが込められています。

また、当要領の表紙中央をご覧ください。2013年から、キャラクター笑味ちゃんが登場しました。キャラクター笑味ちゃんは、7歳、小学校2年生の女の子です。これからの活躍にご期待下さい。

第42回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール 岡山県募集要領

平成29年6月
岡山県農業協同組合中央会

1. 趣 旨

本コンクールは、JAグループがすすめる「みんなのよい食プロジェクト」の一環として、これからの食・農を担う次世代の子どもたちに、お米・ごはん食、稲作など、日本の食卓と国土を豊かに作りあげてきた稲作農業全般についての学びを深めてもらうとともに、子どもたちの優れた作品を顕彰することを通じて、お米・ごはん食・日本食の重要性を広く周知することを目的とする。

2. 課 題（作文・図画両部門共通）

毎日のごはんでおいしかったことや家族とのコミュニケーション、お米・ごはん食に関しての思い出や考えたことなどを素直な気持ちで自由に表現して下さい。

3. 応募資格・規格

【作文部門】

(1) 応募資格

岡山県内の小学校および中学校に在籍する児童・生徒。

岡山県内の特別支援学校の小学部、中学部に在籍する児童・生徒。

(2) 応募規格

1部 小学校 1年生～3年生

800字以内（400字詰め市販原稿用紙2枚以内、またはマス目の大きい原稿用紙で800字以内）

2部 小学校 4年生～6年生

1,200字以内（400字詰め市販原稿用紙3枚以内）

3部 中学校 1年生～3年生

1,600字以内（400字詰め市販原稿用紙4枚以内）

※題字・学校名・氏名等の記入分も字数に含めます。

(注) 1枚目の原稿用紙・1行目に作品の題名、2行目に学校名、学年、氏名、3行目から本文を書き出して下さい（原則）。但し、2行目の文字数が多い場合は、本文の書き出しは4行目からでもさしつかえありません。

(注) 本人による直筆を原則とし、パソコンなどにより作成した原稿は応募不可とします。

但し、視覚・手に障害をもつ児童・生徒については、その旨を特記事項として応募票の欄外に記述した場合にのみ、パソコンなどにより作成した原稿の応募を認めます。

【図画部門】

(1) 応募資格

岡山県内の小学校および中学校に在籍する児童・生徒。

岡山県内の特別支援学校の小学部、中学部に在籍する児童・生徒。

(2) 応募規格

1部 小学校 1年生～3年生

2部 小学校 4年生～6年生

3部 中学校 1年生～3年生

B3判(364ミリ×515ミリ)相当の
市販画用紙、もしくは四つ切の市販画用紙。

4. 応募規則 (下記の点に十分にご留意ください。)

(1) 課題にそった作品を対象とします。

(2) 他のコンクールに応募していない作品に限ります。

(3) ひとりで1部門に2点以上の応募はできません。

(4) 図画部門でポスター形式(標語・キャッチフレーズ文字の入ったもの)の作品は応募できません。審査の対象外となりますのでご注意ください。

(5) 以下の点にご注意ください。

○ 作品には、1点ごとに次の事項を記入した応募票(10頁の様式3)をつけてください。つける位置は作文の場合最後のページの裏面、図画は裏面中央とします。

〈応募票記載事項〉 様式3参照

① 作品の題名

② 氏名・性別

③ 学校名・学年・組

④ 学校の所在地(郵便番号・電話番号)

⑤ 最寄りのJ A名(わからない場合は、未記入で結構です)

○ 学校ごとに応募者明細表(8頁の様式1または9頁の様式2)を添付願います。

(6) 作品の著作権は主催団体に属します。

(7) ご応募いただいた作品は、ご連絡無き限り岡山県農業協同組合中央会で保管いたします(平成31年3月末まで)。

5. 応募締切日

平成29年9月4日(月)

これ以降に届いた場合は審査の対象にならない場合もありますので、ご了承ください。

6. 送付先

最寄のJ Aまたは岡山県農業協同組合中央会(J A岡山中央会)へ送付ください。

※参考：J A岡山中央会住所

〒700-0826 岡山市北区磨屋町9-18 TEL086-232-2358

7. 審査会

(1) 岡山県段階

岡山県教育委員会を通じて推薦いただいた審査員（作文・図画各 2 名）により審査を実施する。また、県審査入賞作品については全国審査へ推薦する。

作文審査会日程：平成 29 年 9 月中下旬～10 月中下旬

図画審査会日程：平成 29 年 10 月中下旬

(2) 全国段階

審査員長 1 名、作文部門 3～4 名、図画部門 3～4 名により審査を実施する。

作文審査会日程：（事前審査）平成 29 年 11 月 12 日（日）

（本審査）11 月 28 日（火）

図画審査会日程：平成 29 年 11 月 29 日（水）

8. 賞

【岡山県段階】

(1) 岡山県知事賞

作文・図画部門各 1 名——計 2 名

(2) 岡山県教育委員会教育長賞

作文・図画部門各部ごとに 1 名——計 6 名

(3) 岡山県農業協同組合中央会会長賞

作文・図画部門各部ごとに 1 名——計 6 名

(4) 優秀賞

作文・図画部門各部ごとに 5 名程度——計 34 名

※なお、応募者全員に参加記念品を贈呈する。

【全国段階】

(1) 内閣総理大臣賞

作文・図画部門各 1 名——計 2 名

(2) 文部科学大臣賞

作文・図画部門各部ごとに 1 名——計 6 名

(3) 農林水産大臣賞

作文・図画部門各部ごとに 1 名——計 6 名

(4) 全国農業協同組合中央会会長賞

作文・図画部門各部ごとに 1 名——計 6 名

(5) 優秀賞

作文・図画部門各部ごとに 15 名——計 90 名

(6) 学校奨励賞

内閣総理大臣・文部科学大臣・農林水産大臣

各賞受賞者所属校——計 14 校

9. 入賞発表

【岡山県段階】

平成 29 年 11 月中旬頃に、入賞者、入賞者該当学校あてに通知します。

【全国段階】

全国審査終了後、入賞者、入賞者該当学校、入賞校あてに通知します（平成29年11月下旬～12月上旬）。新聞などメディアへの発表は平成29年12月上旬を予定しています。

10. 表彰式

【岡山県段階】

平成29年12月16日（土） 「岡山コンベンションセンター」

※詳細については、入賞者、入賞者該当学校あてに通知します。

【全国段階】

平成30年 1月13日（土） 「東京 品川プリンスホテル」

※詳細については、入賞者、入賞者該当学校、入賞校あてに通知します。

11. 主催

【岡山県段階】

岡山県内各農業協同組合（JA）、岡山県農業協同組合中央会（JA岡山中央会）

【全国段階】

全国農業協同組合中央会（JA全中）

12. 後援

【岡山県段階】

岡山県教育委員会、岡山県米消費拡大推進協議会

【全国段階】

内閣府（予定）、文部科学省（予定）、農林水産省、全国都道府県教育委員会連合会、全国市町村教育委員会連合会、日本放送協会（NHK）、全国連合小学校長会、全日本中学校長会、(公社)全国学校図書館協議会、(公社)日本PTA全国協議会、(公社)米穀安定供給確保支援機構

13. お問い合わせ先

岡山県農業協同組合中央会（JA岡山中央会） 総務企画部（農政広報担当）

〒800-0826 岡山市北区磨屋町9-18 TEL 086-232-2358

個人情報関係について

本コンクール実施に伴う個人情報の取扱いは、次のとおりとさせていただきますので、あらかじめご了承ください。うえでご応募下さい。

- (1) 応募に伴い主催者が取得した個人情報は、本コンクールの実施のために利用いたします。
- (2) 応募いただいた作品の仕分け及びデータ化作業は、株式会社 システムタイズに委託させていただきます。
- (3) 入賞者の学校名・氏名・学年につきましては、入賞作品集に掲載し、県内の小・中学校、行政、教育委員会、審査委員、J A、関係団体等に配布させていただきます。
- (4) 入賞者の学校名・氏名・学年・作品をJ Aグループ岡山ホームページ (URL. <http://www.okayama-chuoukai.or.jp/>) に掲載させていただきます。
- (5) 作文・図画ともに入賞者の作品のうち各部上位 3 点を全国コンクールに応募します。なお、全国段階で入賞作品集を作成し、関係団体に配布いたします。
- (6) 日本農業新聞に入賞者の学校名・氏名・学年、顔写真および作品を掲載させていただきますことがあります。
- (7) 表彰式ではマスコミによる取材があります。テレビ・各種新聞に出席者の学校名・氏名・学年、顔(写真)および作品が放送・報道されることがあります。
- (8) ご応募いただいた作品は、ご連絡無き限り岡山県農業協同組合中央会で保管いたします (平成 31 年 3 月末まで)。
- (9) 上記対応を含め、作品の出版、放送、冊子やホームページ等への掲載に関する権利は岡山県農業協同組合中央会に帰属するものとします。

審査にあたっては、次の基準に従いますので、応募の際にはご注意ください。

作文部門審査基準

“上手な作文”よりも下記の点で“よい作文”を評価する。

1. 課題に沿った作品であること。
2. ごはん・お米に関わる事柄や問題点を、年齢相応に正しく理解しており、かつ、年齢相応の言葉で表現していること（子どもはよく難しい言葉を使いたがるが、年齢に馴染まないものは、好ましくない）。
3. 問題のとらえ方や、考え方が素直であり、かつ自分の意見・感想を率直に述べていること。
4. 自分の生活経験がにじみ出ていること（抽象的、一般的なことのみに終始するものは好ましくない）。
5. 作品全体に希望や明るさが感じられること。
6. 規定の枚数であること。
7. 誤字、脱字がなく、その他の表記も正確であること（誤字、脱字、添削跡などについては減点の対象になります。必要に応じて、本人に差し戻し、清書させてください）。
8. 作文用紙は1枚目の1行目に作品の題名、2行目に学校名、学年、氏名、3行目から本文を書き出す。

図画部門審査基準

<主題のとらえ方について>

1. 子どもらしい発想を尊重する。子どもは時流に敏感なので、のびのびした明るく楽しいアイデアのものがよい。
2. 理解させるためディスカッションすること。
3. 宿題的な押しつけで描かせないこと。

<基準について>

次のようなものは審査の対象外になります。

1. ごはん及びお米を主題としていないもの。
2. スローガンや言葉を文字にして入れたポスター的なもの。
3. おとぎ話や童話をモチーフにしたもの。
4. 漫画やアニメなどのキャラクターを挿入したもの。
5. おむすびやお米に顔や手・足の出ているもの（擬人化したもの）。
6. 石、木片などを貼りつけたもの。
7. 紙の寸法が極端に大きかったり小さいもの。
8. 紙がボール紙のように厚かったり、半紙のように薄いもの。
9. 台紙に貼って応募したもの。
10. ブランド名や企業名など宣伝になる恐れのあるもの

ただし、キャンバスボードに油絵で描いたもの、あるいは石版画、シルクスクリーン、木版、スクラッチボードなどを利用したものは基準内として審査対象とします。
また、いわゆる「切り絵」や「貼り絵」についても審査対象とします。

様式 3**応募票見本**

※作品の裏側に必ず必要事項をすべて記入した本票を貼り付けてください。(作文の最終ページの裏面、図画の裏面)

ふりがな		
作品の題名		
ふりがな		性別
氏名		男 ・ 女
ふりがな		学年
学校名		年 組
ふりがな		
学校所在地	〒	
電話番号		
取扱JA名 (未記入でも可)		

注:太い線で囲んだ部分は必ず記入ください。ふりがなも忘れず記入下さい。
この用紙は作品の裏面にのりづけしてください。

※漢字表記を正確に記載ください(崎⇔崎、邊⇔邊、付⇔附、高⇔高など)